

輝け★カモシカの未来

ーくまもとの森から私たちができることー

1 主 催 熊本野生生物研究会 (略称: 熊野研)

共 催 熊本市動植物園

2 会 場

熊本市動植物園緑の相談所 2F 学習ルーム (定員 80 名)

〒862-0911 熊本市東区健軍 5-14-2 096-368-4416



3 日程・プログラム

2025 年 11 月 9 日 (日)

12:00 受付 参加者交流

13:00 開会 会長挨拶、活動紹介 坂田拓司 (会長)

13:20 基調提案 遠藤 晃 (南九州大教授) 「カモシカと環境教育」

14:00 事例報告

(1)九州の国有林の植物 城戸美智子 (運営委員 九州自然環境研究所)

(2)シカとカモシカの現状 安田雅俊 (会員 森林総研九州支所)

(3)野生動物保全と動物園 松本充史 (熊本市動植物園園長)

(4)カモシカが生息する自治体の取組 打診中

14:50 休憩 (質問受付)

15:10 パネルディスカッション・質疑応答 進行: 長尾圭祐 (副会長)、坂田拓司

パネラー: 遠藤晃 城戸美智子 安田雅俊 松本充史 中園朝子 (副会長
九州自然環境研究所所長) カモシカが生息する自治体関係者 (打
診中)

16:25 閉会行事

4 名義後援

熊本県 熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 環境省九州地方環境事務所

林野庁九州森林管理局 (国研)森林研究・整備機構森林総合研究所九州支所

(公財)再春館「一本の木」財団 熊本県自然保護関係団体協議会

熊本日日新聞社 KKT NHK 熊本放送局 RKK

5 その他

- (1)参加対象は生物多様性や自然との共生に興味関心を持たれている熊本県民や熊本市民。特に、これからの未来をになう若い世代や教育関係者に呼びかけます。
- (2)入場料は無料です。オンライン傍聴も可能とします。参加者にはカモシカに関する学習資料を配布します。
- (3)シンポジウム前の期間に関連展示会等を動植物園内で開催します。内容は本会と動植物園で企画し、後援機関にも協力を依頼します。
- (4)事故防止、環境美化、公衆衛生対策に関する事前の準備を行い、主催者を含む関係者や参加者に周知して協力をお願いします。

趣 旨

ニホンカモシカ(以下カモシカ)は豊かな森を象徴する日本固有種で、国の特別天然記念物に指定されています。しかし、九州ではシカの増加による様々な影響で絶滅の危機に瀕しており、熊本県でもわずか 40 頭ほど(2020 年段階)と推定されています。直接的な原因は下層植生の衰退による餌の減少や錯誤捕獲などです。しかし、これらの遠因は人間と自然の関わりが希薄化したことです。

2025 年はカモシカの特別天然記念物指定 70 周年、熊本野生生物研究会設立 40 周年に当たります。この節目の年、本シンポジウムを通してカモシカの危機的状況を発信するとともに、ヒトと野生動物の共生を目指した具体的な動きに繋がっていきたいと考えます。



熊野研 WEB サイト

問い合わせ先
事務局長 天野守哉
090-4350-0882
2565moriya@gmail.com